



2020年8月28日

各 位

会社名：株式会社三城ホールディングス
 代表者名：代表取締役社長 澤田 将広
 (コード：7455 東証第1部)
 問合わせ先：取締役ファイナンス担当 中塚 哲郎
 (TEL. 03-6432-0732)

2021年3月期の連結業績予想及び配当予想に関するお知らせ

2020年5月29日に公表いたしました「2020年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」において、未定としておりました2021年3月期連結業績予想及び配当予想につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想について

2021年3月期通期連結業績予想数値(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回修正予想 (B)	43,816	△ 998	△ 908	△ 1,673	△ 32.93
増減額 (B - A)	—	—	—	—	
増 減 率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期連結実績 (2020年3月期)	48,307	476	446	△ 730	△ 14.34

2. 配当予想について

	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想	—	—	—
今回発表予想	3.00	3.00	6.00
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	5.00	5.00	10.00

3. 連結業績予想及び配当予想の理由

2021年3月期の連結業績予想ならびに配当予想につきましては、「2020年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の公表時において、新型コロナウイルス感染症による影響を合理的に算定することが困難であることから未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき、連結業績予想ならびに配当予想を算定いたしました。

連結業績予想につきましては、国内の緊急事態宣言が解除されて以降の6月下旬から行っています創業90周年の企画が順調であり、7月、8月の売上高も堅調に推移していることから、この後も店舗が混雑しないよう企画期間を延長していることも寄与して、第2四半期より徐々に回復するものと見込んでおります。なお、この後さらなる感染拡大による緊急事態宣言の発動などはないものと想定しておりますが、百貨店店舗や海外法人の回復状況などがまだ充分ではなく、通期では前年実績を下回る売上見込みとなっております。また、営業できなかった期間があった店舗の賃料や販促費、人件費など販管費の減少があるものの、売上高の減少によって利益予想はマイナスとなっております。

また配当予想につきましては、株主の皆さまに継続的かつ安定的な配当を行うことを念頭においており、業績低下が見込まれてはおりますが、経営成績の見通し及び財政状態を勘案し、上記のとおり実施する予定であります。

なお、新型コロナウイルス感染症の再拡大により、連結業績に重大な影響を及ぼすことが見込まれる場合は速やかにお知らせいたします。

※本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上